

平成21・22年度 釧路市立博物館年報

1 所在地 北海道釧路市春湖台1番7号
電話 0154-41-5809 FAX 0154-42-6000

2 運営

(1) 職員

館長	西山富美男	主査(学芸員)	土屋 慶丞 [昆虫(地域昆虫相)]
学芸主幹(学芸員)	針生 勤 [魚類(分類・生態)]	主任	加藤 春雄
館長補佐(学芸員)	山代 淳一 [地学(貝化石)]	主任	下山 貴弘
学芸専門員(学芸員)	戸田 恭司 [歴史(地域史)]	主任(学芸員)	石川 孝織 [産業(環境・資源地質)]
専門員	黒坂之美子	業務主事	山岸 隆弘
学芸専門員(学芸員)	松本 文雄 [鳥獣(鳥類生態)]		

(2) 予算

(平成21年度)		(平成22年度)	
歳入予算総額	7,377千円	歳出予算総額	43,517千円
入館料	5,407千円	歳入予算総額	8,460千円
その他	1,970千円	入館料	3,717千円
		管理運営費	40,419千円
		その他	4,743千円
		事業費	2,105千円
		資料収集整備費	141千円
		教育普及活動費	549千円
		調査研究費	303千円
		歳出予算総額	35,256千円
		管理運営費	27,000千円
		事業費	2,919千円
		資料収集整備費	2,587千円
		教育普及活動費	459千円
		調査研究費	2,291千円

3 資料収集

収蔵資料状況 [新収蔵資料数] (平成23年3月現在)

区分	20年度までの累計	平成21年度	平成22年度	合計
人文科学	48,433	0	0	48,433
自然科学	86,127	3,790	138	90,055
美術工芸	215	0	0	215
合計	134,775	3,790	138	138,703

4 刊行物

釧路市立博物館館報：昭和27年創刊、平成23年3月号で407号まで発行（B5版、12頁、年3回刊行）
 釧路市立博物館紀要：昭和47年創刊、平成23年3月に第33輯を刊行
 特別展図録「炭鉱(ヤマ)のくらし・マチの記憶」：同展示等検討委員会編、平成21年11月刊行（60頁、文化庁支援事業）
 春採湖のヒブナ：針生 勤著、平成22年7月刊行（14頁、特別展「春採湖とヒブナ」解説用冊子、日本財団助成事業）
 「ヤマの話を聞く会」記録集：石川孝織編、平成23年3月刊行（103頁、文化庁支援事業）
 天然記念物春採湖ヒブナ生息地緊急調査報告書：針生 勤編、平成23年3月刊行（76頁、文化庁補助事業）

5 助成・支援を受けた事業

平成21年度文化庁支援事業「炭鉱のくらし・マチの記憶 継承～地域内・地域間連携」、平成21年度日本財団「海と船の企画展」助成特別展「釧路沖のクジラたち」、平成22年度文化庁支援事業「炭鉱のくらし・マチの記憶 炭鉱文化集積継承・交流促進」、平成22年度日本財団「海と船の企画展」助成特別展「春採湖とヒブナ」、平成22年度文化庁補助事業「天然記念物春採湖ヒブナ生息地緊急調査」、平成22年度緊急雇用創出推進事業「博物館資料整備」

6 学芸員の社会活動等

【研究発表等】

<針生 勤>

針生 勤(2010). 釧路地域における外来魚の生息状況, 釧路国際ウェットランドセンター技術委員会報告書, 67-74.

<松本文雄>

正富宏之・百瀬邦和・松本文雄・井上雅子・正富欣之・富山奈美(2009). 2007-2008年冬の北海道におけるタンチョウ個体数, 阿寒国際ツルセンター紀要, 8:3-17.

正富宏之・百瀬邦和・古賀公也・正富欣之・井上雅子・松本文雄・富山奈美(2010). 北海道で2008-9年冬に記録したタンチョウ個体数, 阿寒国際ツルセンター紀要, 9:3-16.

松本文雄(2010). 釧路地方の市民に対するタンチョウの意識調査(ポスター発表), 日本鳥学会2010年度大会講演要旨集.

<土屋慶丞>

土屋慶丞(2011). ハチ目スズメバチ科, 釧路市春採湖の昆虫, 春採湖昆虫類調査報告書, 釧路昆虫同好会, sylvicola別冊:77-80.

<石川孝織>

石川孝織(2009). 地域産業史からみた釧路地域の自然保護・再生, 日本環境学会第35回研究発表要旨.

石川孝織(2010). 釧路コールマインとベトナム石炭産業-各炭鉱訪問記録を中心に, 鉱山研究87, 23-29.

石川孝織(2010). 「地域内・地域間連携」で博物館とマチを元気に!, 文化庁月報2010年6月, 32.

石川孝織(2010). ベトナム石炭産業とその環境対策, 日本環境学会第36回研究発表要旨.

福本寛・石川孝織(2010). 南北石炭交流: 田川と釧路の博物館から, エネルギー史研究(九州大学)25, 47-66.

石川孝織(2011). ベトナム石炭産業と日本の炭鉱技術-同国石炭事情と2010年炭鉱訪問記録-, 鉱山研究 88.

【外部委員等】（特記なきものは21・22年度とも）
 <針生 勤>
 釧路国際ウェットランドセンター技術委員
 環境省絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討
 会汽水・淡水産魚類分科会委員
 釧路川水系河川水辺の国勢調査アドバイザー
 十勝川水系河川水辺の国勢調査アドバイザー
 <松本文雄>
 NPO法人タンチョウ保護研究グループ運営委員
 （財）日本野鳥の会鶴居・伊藤タンチョウサンクチュ
 アリ運営協議会委員
 タンチョウ保護のための国際プロジェクト構築会議委員
 国営農地防災事業鶴居地区タンチョウ配慮検討会委員
 道営農業農村整備事業等環境情報協議会委員
 釧路空港鳥衝突防止連絡協議会委員
 日本ツル・コウノトリネットワーク事務局
 タンチョウ監視人
 <石川孝織>
 長崎市池島活性化計画策定委員会委員(22年度)

【外部協力】（特記なきものは21・22年度とも）
 <針生 勤>
 釧路公立大学非常勤講師
 生物多様性条約第10回締約国会議パートナーシップ
 事業シンポジウム講師(22年度)
 北の野生生物講座講師(22年度)

<山代淳一>
 老人大学講師(21年度)
 まなぼつと自然観察会講師
 北海道有朋高校講演会講師(22年度)
 <戸田恭司>
 市内小中学校教員初任者研修講師
 釧路教育研究センター教員研修講師(21年度)
 出前授業講師：清明小(21年度)、鶴野小・美原小(22年度)、各4年生
 まなぼつとシニア講座講師(22年度)
 <松本文雄>
 愛国小学校4年生総合学習講師
 フォーラム「鶴居発・タンチョウと地域の未来を考える」講師(21年度)
 生物多様性条約第10回締約国会議サイドイベント事業報告(22年度)
 <土屋慶丞>
 鹿児島大理学部山根正気氏、釧路地方産スズメバチ・アリ類調査協力(21年度)
 北海道大学総合博物館 パラタクソノミスト養成講座ネットワークの構築(22年度)
 <石川孝織>
 田川市石炭・歴史博物館主催講演会講師(21年度)
 くしろ圏広域観光推進コンソーシアム 石炭産業観光担当
 田川市石炭・歴史博物館「戦時急速転換」共同調査
 小学校社会科釧路市郷土読本「くしろ」編集協力(22年度)
 NHK「市民たちの戦争」番組制作協力
 <共通>
 まなぼつとくしろ市民大学講師：戸田、石川(21年度)
 市立北陽高校フィールド制授業講師：全学芸員
 北海道教育大釧路校非常勤講師：全学芸員(22年度)
 まなぼつと釧路学教養講座講師：戸田(21年度)、石川(22年度)

7 博物館利用状況（月別入館者）

平成21年度

月	開館 日数	個人					団体					有料 入館者	無料 入館者	入館者 総数
		一般・大学生	高校生	小・中学生	55ハス	計	一般・大学生	高校生	小・中学生	55ハス	計			
4月	26	424	9	111	3	547	0	0	0	0	0	547	380	927
5月	27	885	14	237	11	1,147	75	0	0	0	75	1,222	1,213	2,435
6月	25	542	2	77	11	632	93	120	124	0	337	969	1,070	2,039
7月	27	886	6	139	13	1,044	101	0	55	0	156	1,200	1,259	2,459
8月	26	1,366	46	390	17	1,819	37	3	54	0	94	1,913	1,166	3,079
9月	26	961	8	174	16	1,159	116	34	0	0	150	1,309	1,554	2,863
10月	27	576	14	79	11	680	131	157	16	0	304	984	1,182	2,166
11月	24	460	5	74	4	543	0	0	0	0	0	543	967	1,510
12月	25	236	2	30	2	270	10	40	13	0	63	333	1,067	1,400
1月	22	336	2	32	2	372	0	0	0	0	0	372	634	1,006
2月	23	238	4	22	6	270	33	0	0	0	33	303	477	780
3月	25	405	7	72	2	486	44	0	0	0	44	530	658	1,188
合計	303	7,315	119	1,437	98	8,969	640	354	262	0	1,256	10,225	11,627	21,852

平成22年度

月	開館 日数	個人					団体					有料 入館者	無料 入館者	入館者 総数
		一般・大学生	高校生	小・中学生	55ハス	計	一般・大学生	高校生	小・中学生	55ハス	計			
4月	26	376	8	75	12	471	0	0	0	0	0	471	493	964
5月	26	900	15	238	6	1,159	136	0	8	45	189	1,348	1,085	2,433
6月	26	468	14	65	7	554	42	94	97	15	248	802	1,133	1,935
7月	27	837	11	112	21	981	54	0	40	0	94	1,075	1,026	2,101
8月	26	1,303	29	309	25	1,666	47	0	85	0	132	1,798	1,005	2,803
9月	26	796	12	141	16	965	22	0	13	0	35	1,000	1,489	2,489
10月	27	628	8	123	4	763	17	0	0	0	17	780	1,167	1,947
11月	24	409	6	87	2	504	21	0	0	0	21	525	858	1,383
12月	25	232	3	40	0	275	0	35	0	0	35	310	527	837
1月	21	385	3	54	2	444	0	0	17	0	17	461	1,300	1,761
2月	23	283	5	37	1	326	57	0	0	0	57	383	400	783
3月	26	357	14	86	0	457	18	0	0	0	18	475	725	1,200
合計	303	6,974	128	1,367	96	8,565	414	129	260	60	863	9,428	11,208	20,636

8 各種事業

月 日	事 業 名	参加者数
平成21年度		
4月4日～	タンチョウイラスト展（4月22日まで）	549名
4月4日	講演会「タンチョウをめぐる旅」	28名
4月18・19日	展示解説「ようこそ釧路へ」	50名
4月25日～	収蔵資料展（5月31日まで）	2,680名
4月26日～	春採湖畔探鳥会（11月15日までの年7回）	83名
5月5日	博物館で遊ぼう	138名
	体験講座「竪穴住居で屋根ふき体験」	5名
5月10日～	学芸員展示解説（9月27日までの年25回）	225名
5月16日	春採湖畔草花ウォッチング（9月19日までの年5回）	141名
6月6日～	私の博物館「カエルグッズと切り絵展」（7月5日まで）	2,331名
6月20日～	現場で学ぶ「石炭基礎講座」（10月25日までの年2回）	55名
6月20日	こども草花ウォッチング	32名
6月21日～	歴史探訪会「まちなみ散歩」（8月23日までの年2回）	32名
7月4日	展示解説 切り絵「私のカエルたち」	15名
7月11日～	しらべてみよう春採湖の昆虫（9月13日までの年3回）	52名
7月25日～	特別展「昆虫とともに80年～飯島一雄コレクション展～」（8月30日まで）	3,909名
7月25日	飯島一雄コレクション展記念講演会「道東の昆虫から世界が見える」	26名
7月26日～	春採湖水辺のいきもの観察会（9月12日までの年3回）	55名
8月2日	昆虫の名前をしらべる会	25名
8月5日	体験講座「せんべいをつくろう」	19名
8月6日	体験講座「化石レプリカ教室」（1月9日までの年2回）	38名
8月9日	見学会「バスでめぐる飯島一雄コレクション」	19名
	まが玉づくり	19名
9月3日～	おさかなセミナーくしろ2009パネル展（9月13日まで）	1,211名
9月6日	現場で学ぶ「林業基礎講座」	29名
9月19日～	特別展「釧路沖のクジラたち」（11月3日まで）	3,657名
9月19日	ミュージアムコンサート	77名
9月26日	全国鯨フォーラム2009開催記念講演会「クジラと釧路のかかわりについて」	14名
10月1日	現場で学ぶ「釧路港基礎講座」	30名
10月4日	博物館まつり	311名
10月17日	フォーラム「生物多様性の保全と博物館の役割」	40名
10月21日～	巡回展「移動博物館」（11月11日まで） 興津小、武佐小	409名
10月24日	講演会「わたしたちと火山～雌阿寒岳・雄阿寒岳～」	59名
10月25日	竪穴まつり	81名
10月31日	講演会「クジラたちの音の世界」	40名
11月7日～	企画展「炭鉱のくらし・マチの記憶」（12月13日まで）	2,135名
11月7日	友の会講演会「アイヌ絵の世界」	30名
11月8日	バス見学会「炭鉱（ヤマ）のくらしをたずねて」	42名
11月15日	フォーラム「炭鉱（ヤマ）のくらしが教えてくれるもの」	60名
12月6日・3月7日	炭鉱映画祭inくしろ（2回）	328名
12月13日	講演会「霧笛について」	47名
12月19日～	レコードジャケット展4（2月14日まで）	1,700名
12月19日	講演会「野生動物からのSOS」	83名
12月25日	体験講座「おそなえもちをつくろう」	51名
1月7日～	木の葉しおりづくり（1月10日まで）	97名
1月16日	雪と氷の自然観察	4名
1月17日	講演会「釧路埼灯台について」	31名
1月24日～	レコード鑑賞会（2月7日までの年2回）	22名
1月30・31日	博物館氷まつり分館	2,000名
2月7日	歩くスキーで冬の湿原ハイク	28名
2月14日	講演会「霧信号～霧鐘からダイヤフラムホーンまで～」	36名
2月20日～	交流企画展「北と南を結ぶヤマ」（3月28日まで・田川市石炭・歴史博物館と共催）	1,469名
2月20日～	学芸員トーク（3月13日までの年3回）	88名
3月6日	体験講座「化石クリーニング教室」	21名
3月20日	講演会「北海道と石炭」	45名

月 日	事 業 名	参加者数
平成22年度		
4月4日～	タンチョウイラスト展（4月28日まで）	751名
4月17・18日	展示解説「ようこそ釧路へ」	33名
4月24日～	収蔵資料展（5月30日まで）	2,778名
4月25日～	春採湖畔探鳥会（11月14日までの年8回）	125名
5月1日～	移動博物館（5月30日まで）	105名
5月5日	博物館で遊ぼう	92名
	体験講座「竪穴住居で屋根ふき体験」	16名
5月9日～	学芸員展示解説（9月26日までの年24回）	213名
5月15日	春採湖畔草花ウォッチング（9月18日までの年5回）	97名
5月29日～	私の博物館（7月11日までと10月16日～12月12日の2回）	5,610名
5月29日	釧路の鉄道遺産講座	29名
5月30日～	ヤマの話聞く会（11月28日までの年3回）	154名
6月6日	釧路町森林公園探鳥会	17名
6月12日～	しらべてみよう春採湖の昆虫（9月12日までの年3回）	35名
6月13日～	歴史探訪会「まちなみ散歩」（8月22日までの年2回）	24名
6月20日～	春採湖水辺のいきもの観察会（9月11日までの年4回）	90名
6月26日～	こども草花ウォッチング（7月24日までの年2回）	28名
6月26日～	現場で学ぶ「石炭基礎講座」（10月31日までの年2回）	55名
6月27日	釧路・足寄合同化石観察会	30名
7月17日～	特別展「春採湖とヒブナ」（9月26日まで）	6,366名
8月1日	親と子の昆虫採集・観察会	24名
	昆虫の名前をしらべる会	14名
8月5日	体験講座「せんべいをつくろう」	15名
8月6日～	化石レプリカ教室（1月8日までの年2回）	33名
8月28日	特別展講演会「北海道の淡水魚」	22名
9月4日～	ミュージアムコンサート（11月3日までの年2回）	130名
9月5日	現場で学ぶ「林業基礎講座」	22名
9月12日	おさかなセミナーくしろ2010講演会	52名
9月26日	竪穴まつり	56名
9月29日～	パネル展「クリーンコールデー石炭産業」（10月8日まで）	813名
9月29日～	企画展「知られざる北の国境-千島と樺太」（10月11日まで）	1,086名
10月3日	博物館まつり	348名
10月8日～	ミニ企画展「釧路の海のいきものたち」（10月19日まで）	400名
10月17日	観察会「春採湖の環境を考えよう」	2名
11月6日	友の会講演会「海の生活について」	31名
12月18日～	全国炭田交流企画展「炭鉱（ヤマ）のあるマチ」（2月13日まで）	2,392名
12月28日	体験講座「おそなえもちをつくろう」	74名
1月9日	雪と氷の自然観察	22名
1月13日～	体験講座「木の葉しおりづくり」（1月16日まで）	205名
1月14日～	まが玉づくり（1月16日まで）	267名
1月21日	講演会「私設保護区と環境教育」	60名
1月23日	炭鉱映画祭inくしろ	91名
1月29日	企画展「川と海を旅する魚たち」（4月3日まで）	1,041名
	報告会「天然記念物春採湖ヒブナ生息地緊急調査」	10名
1月30日	フォーラム「炭鉱（ヤマ）から学ぶこと」	46名
2月5日	歩くスキーで冬の湿原ハイク	7名
2月5・6日	博物館氷まつり分館	2,206名
2月12日～	学芸員トーク（3月20日までの年3回）	64名
2月22日～	企画展「流転のカムイたち」（4月3日まで）	1,732名
2月26日	講演会「あなたの知らないサケ缶の世界」	31名
	体験講座「世界で一つだけのサケ缶をデザインしよう！」	16名
3月5日	体験講座「化石クリーニング教室」	20名